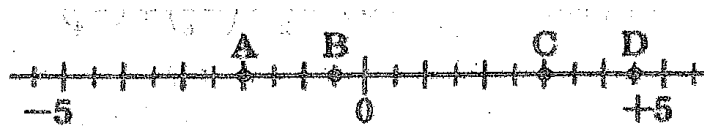


※解答は、濃くはっきりと丁寧に書くこと。

1 次の問題を、正、負の符号を使って表しなさい。

- (1) 0 より 5 大きい数      (2) A 地点から東へ 4 km の地点を +4 km と表すとき、A 地点から西へ 7 km の地点

2 次の数直線の点 A、B、C、D に対応する数を、正負の符号を使って答えなさい。



3 次の□の中について、下の問いに答えなさい。

-8、 +1、 0、  $+\frac{1}{2}$ 、  $-\frac{5}{7}$ 、 +0.4、 +20

(1) 負の数をすべて書きなさい。

(2) 整数をすべて書きなさい。

(3) 自然数をすべて書きなさい。

4  $-\frac{2}{3}$ 、  $-\frac{3}{5}$  の大小を、不等号で表しなさい。

5 次の整数の絶対値を答えなさい。

- (1) -8      (2) 0

6 絶対値が次の数になる数を答えなさい。

- (1) 10      (2)  $\frac{2}{3}$

7 次の計算をしなさい。

(1)  $-6+9$

(2)  $(+0.6)+(-0.8)$

(3)  $(-3)+(-7)$

(4)  $(-13)-(-13)$

(5)  $3+(-2)-8+(+6)$

(6)  $-\frac{1}{2}-\left(-\frac{1}{6}\right)+\left(-\frac{3}{4}\right)$

(7)  $(-2)\times(+4)$

(8)  $(-6.3)\div(-9)$

(9)  $-5^2$

(10)  $\left(+\frac{2}{5}\right)\div\left(-\frac{2}{3}\right)$

(11)  $30-(-20)\div 5$

(12)  $3\times(-5)+(-4)$

8 次の問いに答えなさい。

(1) 絶対値が 4 以下の整数は何個あるか、答えなさい。

(2)  $-2.5$  と  $+\frac{10}{3}$  の間にある整数をすべて答えなさい。

(3)  $-1$ 、 $-2$ 、 $-3$  の大小を比較するとき、 $-3 < -1 > -2$  と表したらいけないのはなぜか。説明しなさい。

9 さいころを使って次のようなルールでゲームをするとき、次の問いに答えなさい。

**【ルール】**

出た目の数が偶数なら、その目の数を絶対値とする正の数を得点とし、奇数なら、その目の数を絶対値とする負の数を得点とする。

**【例】** 1 回目に 6、2 回目に 1 の目が出たときの合計得点は、 $(+6)+(-1)=+5$  点

(1) 1 回目に 2、2 回目に 3 の目が出たとき、合計得点は何点であるか。

(2) さいころを2回投げたときの合計得点として、もっとも低い得点を求めなさい。

10 次の条件を満たす2つの整数を答えなさい。

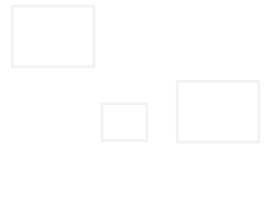
【①和が4になる ②積が-12になる】

11 下の図は、ある日の4地点の最高気温と最低気温を表している。それぞれの地点での最高気温から最低気温

をひいた差がもっとも大きいところはどこか。地名とその差を答えなさい。

左側：最高気温、右側：最低気温

鹿児島：11°C、4°C 山口：8°C、-2°C 東京：10°C、2°C 青森：-1°C、-5°C



12 絶対値が等しい2つの数があり、その差が7.2である。この2つの数を求めなさい。

13 ○、△、□が自然数のとき、計算結果がいつでもいつでも自然数になるものをア～エからすべて選んで記号で答えなさい。

ア  $\circ + (\triangle \times \square)$     イ  $\circ + (\triangle - \square)$     ウ  $\circ \times \triangle \times \square$     エ  $\circ \times \triangle \div \square$

14 減法は交換法則が成り立たない。この理由を、例を1つ挙げて簡潔に説明しなさい。

15 次の計算をしなさい。ただし、途中式を残すこと。

(1)  $\{5 - (13 - 6)\} \times (-5)$

(2)  $(-\frac{2}{3})^2 \times (-0.75) \div \frac{8}{9}$

16 分配法則を利用して、次の計算をなさい。ただし、途中式を残すこと。

$$58 \times 15 + 58 \times (-115)$$

17 次の問いに答えなさい。

(1) 1 から 30 までの自然数のうち、素数をすべて求めなさい。

(2) 次の数を素因数分解しなさい。

①24                      ②32                      ③75

(3) 次の数の約数をすべて答えなさい。

①63                      ②45                      ③36

(4) 次の各組の最大公約数、最小公倍数を求めなさい。

①72、96                      ②80、216                      ③12、21、30

18 下の表は、A～E の 5 人の生徒のテストの得点を、D を基準にして表したものです。

生徒	A	B	C	D	E
得点-D の得点	-4	+18	+8	0	-12

(1) 最高得点と最低得点の違いは何点ですか。

(2) A の得点は 55 点でした。5 人の得点の平均点は何点ですか。

19 あめが 84 個、ガムが 120 個あります。できるだけ多くの生徒に、あめとガムをそれぞれ同じ数ずつ、あまりがないように分けるとすると、何人の生徒に分けることができますか。